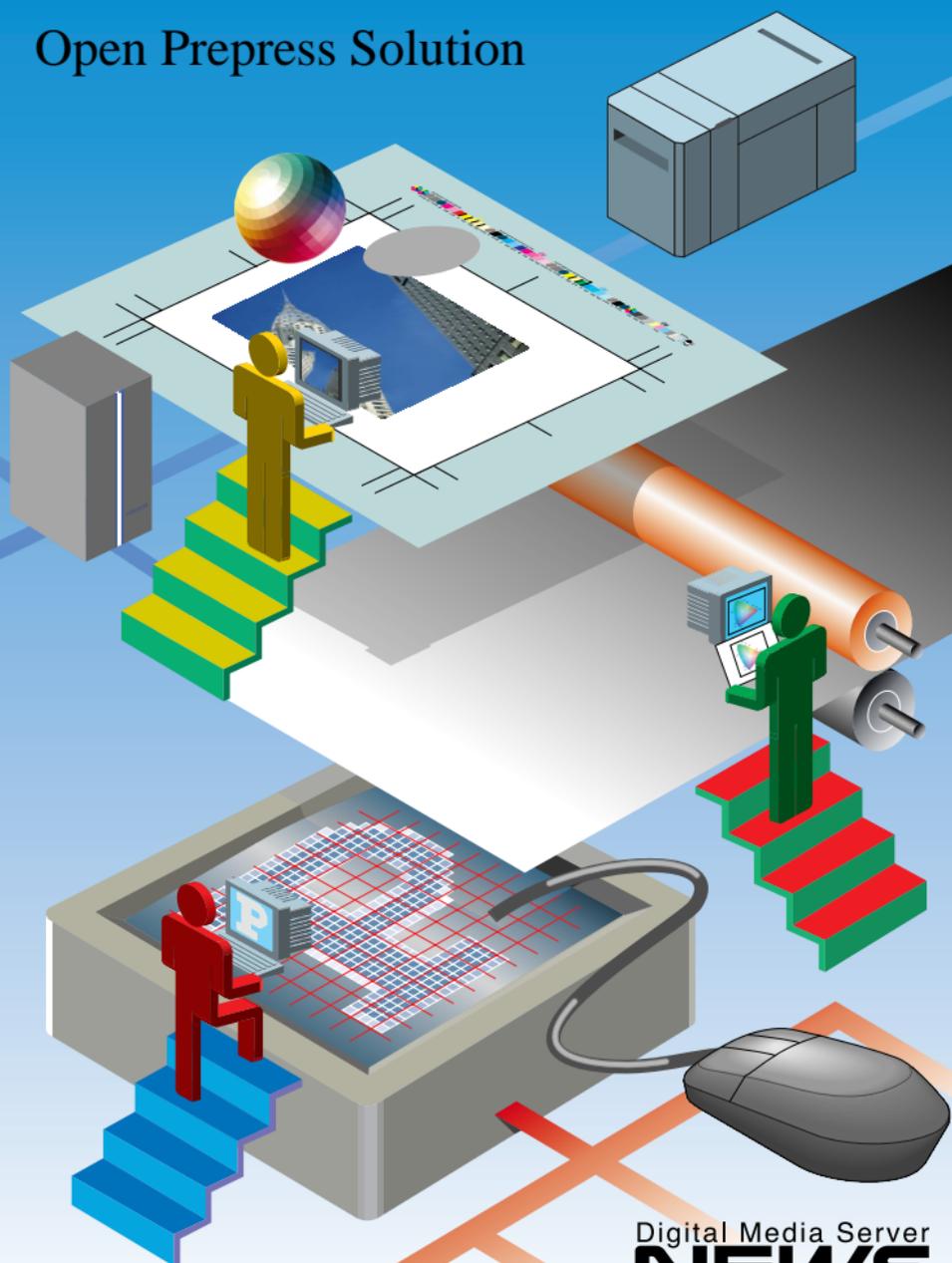


SONY

デジタルプリプレス総合カタログ

Open Prepress Solution



Digital Media Server
NEWS

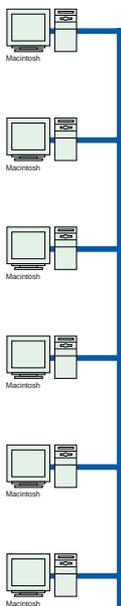
ソニーは大容量・高速処理・高速ネットワークのサーバーソリューションを提案します。

DTPからデジタルカラープリンティングへ発展する
プリプレスシーンにおいて
より高速・大容量のサーバーが必要となってきています。

ソニーはNEWSの高速処理と豊富なネットワーク技術、
そしてPostArtを中心としたソフトウェア技術を活かして
快適なデジタルプリプレスサーバーソリューションを提供します。

ソニーが提唱する
デジタルプリプレスサーバーの4つの機能

1. 大容量ファイルサーバー機能
2. 高速プリントサーバー機能
3. OPI/DCSサーバー機能
4. 豊富なネットワーク機能



ネットワーク機能 AppleTalk

NEWS-OSにAppleTalkを実装することで、
MacintoshとNEWSの接続を容易にしました。
ネットワークを構築することで、メディアに制約
のないデータの共有化が可能になります。

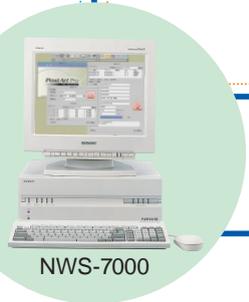
Macintosh Network

NEWSはLocalTalk/EtherTalkインターフェ-
ース標準装備。ケーブルを接続するだけで、
MacintoshとNEWSのクライアントサーバー
環境が簡単に構築できます。



OPI/DCSサーバー機能 PictureServe

低解像度の画像を使用したページレイ
アウトソフトのファイルを、出力時に高解
像度データと差し替えて(OPI)転送。
Macintoshは膨大な高解像度データを送
り出す必要がなく、レイアウト作業や出力作業が大幅
に時間短縮できます。



NEWS-7000

ファイルサーバー機能

NEWSが構築する大容量ディスク環境が
Macintoshのファイルサーバーとして活用でき
ます。Macintoshクライアント数が増大しても、
高速アクセスが可能です。



NWP-7600

プリントサーバー機能

NEWSをプリントサーバーとすることで、
PostScriptデータの高速出力が可能になり
ます。また出力中でも、サーバーが他のデータ
を受け付けるため、他のMacintoshは待ち時
間がなく印刷指示が出せ、次の作業に移れ
ます。



画像編集機能 MasterPicture

最新システム用に開発された高機能レタ
チソフトウェアで、NEWSの高速CPUによ
って、高解像度画像データの加工や画像の読
み込みが快適に行えます。加工後の画像は
Macintoshで利用できます。

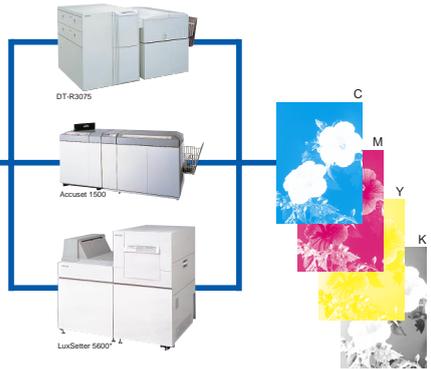
PostArt

PostScript言語を高速・高品位に処理する
ソフトウェアRIPです。PostArtは、レーザビ-
ームプリンターから昇形カラープリンター・電
子写真方式カラーコピーまで対応します。



PostArt Pro

PostArtの特長を受け継いだ、イメージセッ
ク用のソフトウェアRIPです。カラー印刷用の
フィルムを高速で出力します。



*PostArt Pro for LuxSetterは、富士写真フイルム株式会社の商品です。

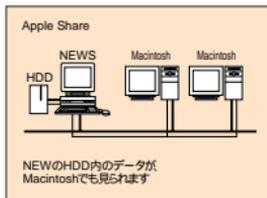
AppleTalk for NEWS

NEWSとMacintoshによるクライアント/サーバシステムを容易に実現します。

ソニーはApple社よりライセンス供与を受け、NEWS-OSのUNIXカーネル内にAppleTalkを実装しています。このOSレベルでのAppleTalkのサポートにより、NEWSとMacintoshの協調環境を実現。既存のAppleTalkネットワークに変更を加えることなく、ケーブルをつなぐだけでNEWSとMacintoshとのネットワークを可能にしています。さらにNEWSには、OSF/MotifベースのGUIを採用したツールを用意し、AppleTalkの設定や管理も容易に行えるようになっていきます。

AppleShare

AppleTalk for NEWSは、AppleShare準拠のファイルサーバ機能をサポートしています。このファイルサーバ機能によって、NEWSの装備する大容量ハードディスクをMacintoshから自由に活用でき、膨大な画像データや編集ファイルの共有化が実現できます。しかもサーバ上に置かれたファイルは、データフォークリソースフォークともにNEWS上からもアクセスできます。

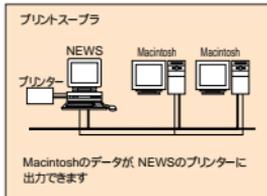


プリントスプーラ機能

AppleTalk for NEWSのプリントスプーラ機能によって、NEWSはPAP AppleTalk Printer Access Protocol に対応し、Macintoshからのプリントデータの中継を可能にしています。さらに、このプリントスプーラ機能とソフトウェア RIP Raster Image Processor による PostArt を組み合わせることで、NEWSはPostScript対応のプリントサーバとなります。

プリントスプーラ経由でNEWSにいったん取り込まれたPostScriptデータは、そのまま同じ

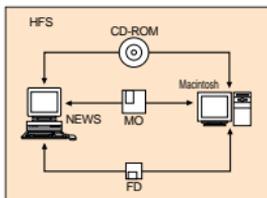
NEWS上でPostArtに渡され印刷されます。これによって印刷処理が終わるまで長時間Macintoshが専有されることがなく、しかもNEWSのCPUによって高速処理・高速印刷が可能になります。また、プリントスプーラでは受信動作は独立しており、プリンタが印刷中でも他のMacintoshはデータを送ることが可能のため、Macintoshの使用効率が向上します。



HFS (Hierarchical File Structure)

NEWSは、Macintosh用メディアのフォーマットであるHFS 階層型ファイル構造 に対応しています。このHFSの対応によって、ネットワーク化されていないオフライン環境でも、フロッピーやMO、そしてCD-ROMなどのメディアによってデータがやりとりでき、NEWSおよびMacintoshのどちらで作成されたデータでも互いが直接読み書きできることとなります。

現在のDTP環境では、フロッピーやMOでのデータの受渡しも多く、さらにCDライターで作成したCD-Rの配布も増加。他のMacintoshで作成されたフロッピーやMO、そしてCD-ROMのメディアを、NEWSに読み込むことができますので、ファイルサーバへの補助的なデータ入力手段として使用できます。



Network

NEWSのネットワークは高速・大容量。

ハードなビジネスニーズにもしっかりと応じます。

デジタルメディアサーバNEWSは、さまざまなコンピュータデータを自在にやりとりできる最新のネットワーク環境を備えています。大量のデータを高速に転送し、一層パワフルなDTP/プリプレス環境の構築をサポートします。

ATM

NEWSは、より高速なネットワークに対応できるようにATMインターフェースボードを用意しています。ATMは、コンピュータデータや音声・動画などの情報を混在させ、53バイト単位の固定長のセルで伝送する非同期転送モードです。このATMによって大容量データを高品質に伝送する高速LANが構築可能となります。

100BASE-TX

100BASE-TXとは、従来から使われていたEthernetの制御方式を採用し、かつ、100Mbpsの高速通信を実現する通信方式です。NEWSは100BASE-TXネットワークボードを用意していますのでTCP/IP、AppleTalkなどのプロトコルで高速に通信できるようになり、異機種間接続がさらに簡単に実現します。

FDDI/UTP-FDDI

光ファイバー二重リング機能をコンパクトボードに実装し、高い信頼性が要求されるバックボーン用途を中心に活躍しているFDDI。また、FDDIをより身近にし、優れたコストパフォーマンスと敷設の手軽さを実現したUTP-FDDI。NEWSは、これらの拡張ボードを装着するだけでどちら接続が可能になります。

ISDN

NEWSは、Ethernetで構成されていたLANを、さらに広域で利用したいというニーズに応えるためINS-インターフェースボードを用意しています。

このボードを装着するだけでINS-net64のISDN基本インターフェースへ接続でき、TCP/IPを直接サポートすることでEthernetによるネットワークと同様の環境で広域ネットワークを構築することができます。

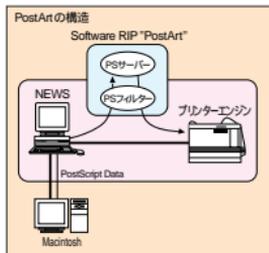
先進のソフトウェアRIP

PostArt

1993年3月、ソニーはポストスクリプトの開発元である米国 Adobe Systems社からNEWS上で動作するソフトウェアRIPのコアであるCPSI Level 2のライセンスを受けました。このCPSIを用いて商品化されたソフトウェアRIPが「PostArt」です。この「PostArt」はレーザービームプリンターやカラーコピーからイメージセッターまで対応したプリプレスの様々な出力環境で利用できるソフトウェアRIPです。

将来の拡張性を考慮した独自の構造

PostArtはNEWS上で動作するPostScriptのソフトウェアRIPです。このソフトウェアの開発ポリシーは、ソフトウェアRIPの持つフレキシビリティを最大限に活かし、ハードウェアRIPでは成し得ない商品の実現でした。そのために将来にわたっての拡張性を考慮し、RIPのソフトウェアを出力機器に依存する部分と依存しない部分の2つに分けるという構造を採用。出力機器に依存せずPostScriptを解釈しイメージ化するソフトウェアを「PSサーバー」とし、PSサーバーから得たイメージを出力機に出力するためのソフトウェアを「PSフィルター」としました。このPostArt独自の構造によって、RIPで一番重要な部分は将来にわたって変更する事なく使え、またあとからさまざまな新しい出力機器を追加できるというハードウェアRIPでは決して成し得ない優れたメリットを提供します。



NEWSに接続される

複数の出力機器をPostScript化
PostScriptのRIPをPSサーバーとPSフィルターに分けたことにより、NEWSに接続される2台目以降のプリンターはPSフィルターのみを追加することでPostScript化できます。その結果RIPのハードウェアやフォントを共有化することが可能となり、非常に経済的なPostScript環境を構築することができます。

高速処理

RIPの処理能力はほとんどの場合それを処理するCPU能力に比例しています。PostArtでは特別な専用チップを用いなくともNEWSのCPU処理能力が高いため、あらゆるタイプのPostScriptのデータに対し、良好な処理速度の結果が得られています。

真のオープン指向

ソニーはNEWSに接続できる優れた出力機器は自社、他社の区別することなくPostScript化するというオープン指向のもと、さまざまな出力機器への対応を実現しています。現在PostArt対応の機種はレーザービームプリンター(LBP)9機種、カラープリンターを6機種、そしてPostArt Proでは、複数メーカーのイメージセッターに8機種対応しています。

PostArtのフォント環境

PostArtではハードウェアRIPと同様に追加フォントをインストールすることが可能です。PostArtの標準搭載のフォントは欧文フォントを39書体、和文フォントは2書体、5書体、12書体の3種類の商品があります。

PostScript プレビューを付属

PostArtではRIP処理した結果をモニター画面に表示できるPostScript プレビューを提供しています。その効用は広く、例えばプリンターへ最終出力する前にプレビューで確認をする事により、直接出力用紙に出して確認をするより先確認時間が短くなり、また用紙の節約をすることもできます。

高解像度出力機対応の PostScriptインタープリター

PostArt Pro

多くの特長を持つソフトウェアRIP「PostArt」を、イメージセッターのようなRIP処理に時間がかかる高解像度出力機対応にしたものが「PostArt Pro」です。もちろんPostArt ProはPostArtの特長を基本的にすべて受け継いでいます。

マルチセッター環境

PostArtからの特長である複数出力機対応を受け継ぎ、PostArt Proでも1台のNEWSで同一メーカーの2台までのイメージセッターをコントロールすることが可能です。これによりRIPのハードウェアの節約や同一フォント環境の構築などのメリットがあります。

低解像度出力機との共存

PostArt Proはイメージセッターを複数台コントロールできるだけでなく、低解像度出力機であるLBPやカラープリンターとのRIPの共有化も可能としています。このことは単にRIPやフォントを節約できるというにとどまらず、イメージセッターとまったく同一のRIP及びフォント環境を校正出力用のLBPやカラープリンター用のカラープリンターに利用できるということです。これまでのハードウェアRIPでは校正用のRIP環境と最終出力のイメージセッターのRIP環境を完全に同一にすることはほとんど不可能でした。その場合、校正用のLBP PostScriptプリンターや確認用のカラーPostScriptプリンターでは正しく出力されたのに最終段階のイメージセッターからの出力時にPostScriptエラーが出てしまったり、フォントが別のものにおき代わってしまったりすることが意外と多く発生しているのが現状です。PostArt Proではこれらの問題をイメージセッターとブルー出力のRIPとフォント環境を全く同じにすることで解決しています。

イメージセッターオリジナルの スクリーニングを搭載

スクリーニングはカラー印刷の品質において最も重要な要素の一つです。PostArt Proでは対応イメージセッターメーカーからライセンスをかけたスクリーニングを搭載し、イメージセッターに最適なスクリーニングを実現しています。

PostArt Proのフォント環境

PostArt Proはプロフェッショナルユースとすることで豊富なフォントが必要と見え、高価な和文フォント12書体を標準搭載しています。

Print Server

用途に合ったプリンターをPostScriptプリントサーバーに

PostArt

PSサーバー

PostScript言語の解釈・イメージ化を受け持ちます。PSフィルターの種類・数とは関係なく、1台のNEWSに1パッケージをインストールして使用します。

NWF-4212A/4213A PSサーバー-2J-6/5J-6
PSサーバーのエントリーパッケージで、和文2/5書体、欧文39書体のフォントを内蔵しています。もちろん、足りないフォントは追加インストールして使用することができます。

NWF-4215A PSサーバー-12J-6
和文フォントとしてモリサワの12書体（欧文は39書体）という豊富な書体数を内蔵しています。インストール直後からDTP実務で即戦力となります。

PSフィルター

PSサーバーが生成したイメージデータを、プリンターへ転送します。接続するプリンターの台数と同数のパッケージを1台のNEWSヘインストールして使用します。各種のプリンターに対応するPSフィルターが用意されています。

NWF-4220 PSフィルター-LBP
用紙1枚当たりの印刷時間が短いLBPは、PostArtの高速性が最も顕著に現れるプリンターデバイスです。

〔用途〕高速校正出力、簡易版下作成、

小部数印刷

- ・NEWS用の全LBPに対応しています。
- ・A3 LBPのNWF-5551/5552では、600dpiで

NWF-5552



の出力が可能で、簡易版下としても十分に利用できる高い品質の印字が得られます。

- ・NWP-5552は16枚/分(A4)の高速プリンターで、小部数の印刷にも対応します。

NWF-4232 PSフィルター-PG

富士写真フイルム株式会社の高画質フルカラープリンターPICTOGRAPHY3000に対応したPSフィルターです。

〔用途〕CG作品の最終出力、

プレゼンテーション用カラー資料印刷

- ・400dpi、フルカラーの鮮明な出力が得られ、最高の画質でイラストレーションやCG作品を美しく出力します。

PICTOGRAPHY3000



NWF-4233 PSフィルター-S6600

三菱電機株式会社の昇昇型熱転写フルカラープリンターS6600-31に対応したPSフィルターです。

〔用途〕カラー原稿の色およびレイアウト確認、

顧客向けプレゼンテーション資料印刷

- ・300dpiでA3フルサイズ用紙を出力でき、カラー原稿のレイアウト確認やクライアントへのプレゼンテーション資料作成に有効です。
- ・CMYK4色分版出力を再合成してカラー出力する機能があり、より確実な出力確認が行えます。
- ・オフセット印刷用のプロセスインク色をシミュ

レートする機能があり、簡易的なカラーレポート出力としても使用できます。

S6600-31



NWF-4234 PSフィルター-PRETER

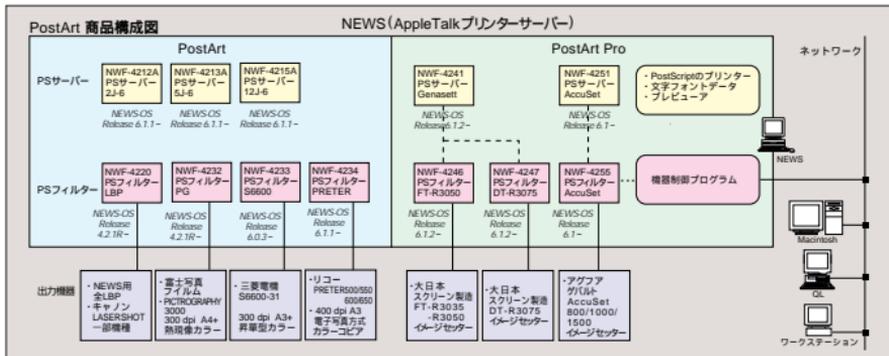
株式会社リコーのデジタルフルカラーコピープリンター 500/550、600/650に対応したPSフィルターです。PRETER専用のインターフェースボードNWB-561と組み合わせて使用します。

〔用途〕ショートランカラー印刷、

カラー原稿のレイアウト確認

- ・PRETER 500/550、600/650は6枚/分(A4)の速度でカラー印刷できます。PostArtの高速性を活かし、ショートランカラー印刷に威力を発揮します。
- ・PSフィルターS6600と同様、CMYK4色分版出力の合成機能やオフセット印刷用プロセスインク色シミュレート機能があつます。
- ・カラーイメージスキャナーとしても利用できます。
- ・CMYK各色1bit(NWB-5611単体使用時)、各色8bitフルカラー(拡張メモリーNWB-5612搭載時)の出力がそれぞれ可能です。

PRETER 650



Print Server

高解像度データをイメージセッターへ高速出力

PostArt Pro

PostArt ProはPostArtの特長を受け継ぎ、より高速演算を必要とする高解像度出力デバイスであるイメージセッターに対応したソフトウェアRIPです。PostArt Proでは大日本スクリーン製造株式会社、日本アグファ・グロバル株式会社および富士写真フイルム株式会社のイメージセッターに対応しています。

PostArt Pro Release 2.0の特長

(1) 非同期RIPモード

RIPの動作とイメージセッターの露光を完全に独立して処理するモードです。PostArt Proの高速なRippingがイメージセッターの速度に拘束されないRIP処理モードです。これによりRIP後の露光出力を夜間に回したり、2台のPostArt Proを用いたデュアルRIPなどが可能になります。

(2) マルチエンドリー機能

イメージセッターでは線数、解像度などさまざまな設定が行えますが、その設定を変更するためにRIP停止、再起動するを必要とせずのために、RIPの設定単位に複数のエンドリーを機動できるマルチエンドリー機能です。

(3) 多機能出力モード

PAR Printer Access Protocol 経由からの出力のみならず、UNIXの1p経由やAppleShareを利用し、Macintoshからは、あるフォルダにPostScriptファイルを置くこと自動的に出力されるドロップフォルダ機能などを用意しています。

PostArt Pro for GenasetとPostArt Pro for AccuSet、PostArt Pro for LuxSetterを添付して使用することで、NEWSと各イメージセッターの接続には、専用のSCSIインターフェースユニットが必要な場合があります。

PostArt Pro for Genaset

DT-R3075



大日本スクリーン製造株式会社のイメージセッターFT-R3050/FT-R3035に対応したソフトウェアRIPです。FT-R3050/FT-R3035は、平面走査方式のイメージセッターです。FT-R3050は最大22インチ、FT-R3035は最大16インチ幅のロール感光材料を使用し、最高3000dpiの解像度で出力できます。FT-R3050は、A2サイズを約4分(3000dpi)で出力します。DT-R3075は、ドラム走査方式の高速・高品質イメージセッターです。最大30インチの感光材料で545mm×758mmの印字領域を持ち、A2ワイド出力が可能です。最高解像度は4000dpiです。

NWF-4241 PSサーバー-Genaset

・大日本スクリーン製造株式会社の「アルファロジック」網点生成アルゴリズムを搭載し、高品位なカラー出力が行えます。

NWF-4246 PSフィルター-FT-R3050

・FT-R3050/FT-R3035の2機種に対応したPSフィルターです。

NWF-4247 PSフィルター-DT-R3075

・DT-R3075に対応したPSフィルターです。

PostArt Pro for AccuSet

AccuSet 1500



日本アグファ・グロバル株式会社の低価格・高性能イメージセッターAccuSet 800/1000/1500に対応したソフトウェアRIPです。AccuSet 800/1000/1500は、A3インポート入りが出力できる355.6×685.8mmの出力サイズを持ち、キャパスタン方式でありながらカラー分解出力が十分可能な精度を有しています。またエンジンの露光速度はAccuSet 1500で228mm/分(3000dpi時) 最高解像度はAccuSet 1000/1500で3000dpiとなっています。

NWF-4251 PSサーバー-AccuSet

・日本アグファ・グロバル株式会社の「Agfa Balanced Screening」網点生成アルゴリズムを搭載しています。

・複数のイメージセッター設定を、Macintoshのセレクトで選択できるマルチプリンターエンドリー機能を装備し、RIPを停止することなく異なる設定で出力を行うことができます。

NWF-4255 PSフィルター-AccuSet

・AccuSet 800/1000/1500の3機種に対応したPSフィルターです。

PostArt Pro for LuxSetter

LuxSetter 5600



富士写真フイルム株式会社の高速・高精度イメージセッターLuxSetter 5600に対応したソフトウェアRIPです。LuxSetter 5600はキャパスタン方式でありながらB2インポート入りが出力可能なサイズ 544mm×820mm を持ち、高い見当精度によりYMKCKのA4 田の字「」出力にも余裕で対応します。さらに1219dpi時で10mm/秒という高速露光が可能で、最高4876dpi(主走査方向)の解像度を持っています。

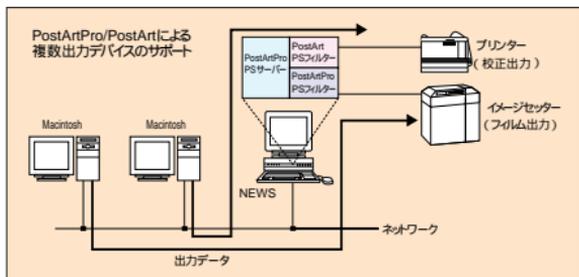
PSサーバー-LuxSetter

・富士写真フイルム株式会社の専用網点生成アルゴリズムを搭載。さらにオプション(近日発売予定)で追加AMSスクリーンとFMスクリーンにも対応します。

PSフィルター-LuxSetter

・LuxSetter 5600に対応したPSフィルターです。

PostArt Pro for LuxSetterシリーズのソフトウェアは富士写真フイルム株式会社の製品です。



OPI/DCS Server

大容量画像のレイアウト作業を効率化する画像ファイルサーバ

PictureServe

PictureServeは、OPI/DCS規約に対応した画像ファイルサーバで、クライアントのMacintosh上で直接大容量の高解像度画像を扱うことなく、ページレイアウトおよび高品位な出力を可能とするソフトウェアです。

NWF-5021

画像ファイルサーバインストールキット

NWL-5021A

画像ファイルサーバライセンス

画像を除いた状態での出力が可能。PictureServeの大きな特長として、OPI出力時にMacintoshからレイアウト用画像を含んだ状態で出力する必要がなく、画像を除いた状態で出力を行ない、PictureServe側で対応する原画像を挿入できることがあげられます。これは原画像をそのままレイアウトに用いた場合はもちろん、レイアウト用画像を用いた場合でも有効で、出力時に非常に短時間でMacintoshが開放されます。

柔軟な画像差し替え設定

PictureServeでは、画像の差し替え対象を原画像だけでなく、レイアウト用画像を指定することも可能です。これにより何回も行なう校正出力時においても画像を除いた状態での出力が可能となり、出力時のMacintosh占有時間が非常に短くなります。

レイアウト用ファイルの自動生成機能

PictureServeでは、原画像およびレイアウト用画像にそれぞれ対応したディレクトリを設定することにより、原画像データを設定ディレクトリに置くだけで、自動的にレイアウト用画像データを生成できます。またAppleShare機能と組み合わせれば、Macintoshからは原画像データをドラッグ&ドロップするだけで、指定したフォルダにレイアウト用画像データを生成することが可能です。

PictureServeでは、Photoshopにて生成されたEPS/DCSファイルおよびMasterPictureにて生成されたDCSファイルからレイアウト用画像を生成する際に、原画像のクリッピングを継承したまま、任意の解像度でレイアウト用画像データを生成することが可能です。これにより、レイアウト画像での出力でも最終フィルム出力に非常に近い校正出力を行なうことができます。

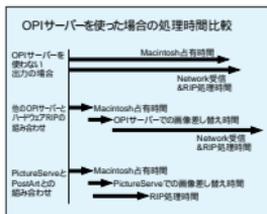
さまざまな出力機器に出力可能

PictureServeは、画像差し替え後のデータをPAP経由およびTCP/IP経由で出力することが可能ですので、AppleTalkおよびTCP/IP対応のさまざまなPostScript出力機器に出力可能です。

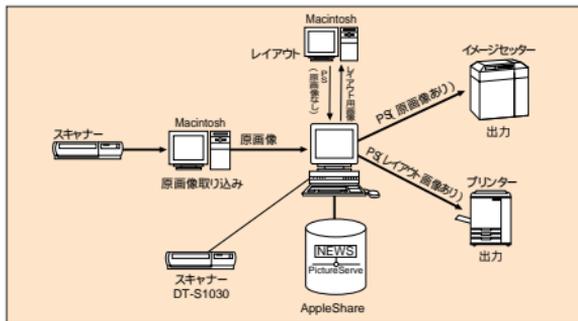
なお、個々の出力機器との接続に関しては、NEWSインフォメーションセンターにお問い合わせください。

PostArtとの組合せで さらなる生産性の向上

PictureServe経由で、PostArtあるいはPostArt Proに対し出力を行なう場合に、より高速に出力可能なバイモードを新設いたしました。このモードは、プリントスプーラ等を一切せずにPostScriptデータを直接PostArtのプリントフィルタに送るため、出力時間をさらに短縮することが可能です。この設定によりPictureServeとPostArtを同一のNEWSにインストールした場合はもちろん、それぞれ別のNEWSにインストールした場合でも、NEWSは100Mbit/sの高速ネットワークFDDI、UTP-FDDIで接続できるため、非常に高速な出力環境が構築できます。



- ・OPK (Open Prepress Interface) 1.3およびDCS (Desktop Color Separation) 1.0の規約に対応。
- ・代表的なページレイアウトソフトに対応。(Macintosh版のみ)
- ・原画像ファイルフォーマットとして、TIFF (CMYK, Grayscale, B/W) DCS, EPSF, ScitexCTフォーマットに対応。またRGB-TIFFからCMYK-TIFFへ、RGB/CMYK-TIFFからDCSおよびEPSFへ、ScitexCTからCMYK-TIFF, DCS, EPSFフォーマットへの変換機能を搭載。
- ・TIFF, DCS, EPSF, ScitexCTの各フォーマットの画像より低解像度のTIFFあるいはEPSFのレイアウト用画像を生成することが可能。また、原画像がTIFF、あるいはPhotoshop/MasterPictureで生成されたEPS/DCSファイルの場合、任意の解像度のレイアウト用画像を生成可能。
- ・すべての設定は、NEWSのX Window上のGUIにより簡単に設定可能。また同じGUIからPictureServe上のプリントジョブの管理を行う機能も搭載。



NEWS Server

より高速に、より大量に.....

NEWSの性能は快適なDTP/プリプレスの世界で力強く活躍します。

NEWSサーバー

高速性

NEWSは、全機種にハイパワー-RISCプロセッサを搭載しています。

・スケラブルにディスクを拡張してもパフォーマンスを落とさないアーキテクチャーを採用。

・NEWSのメモリ管理機能をライトキャッシングにより高速読み出し書き込みが可能。

各種ネットワークをサポート

・Ethernetをはじめ、Macintoshの標準ネット

ワークインターフェースLocalTalkも含めて、100BASE-TX、FDDI、UTP-FDDI、ATMなど豊富なネットワーク機能が標準で装備されています。

NWS-7900

大容量ディスクレイが構築できる
ハイエンドサーバー

CPU : R10000(200MHz)/ノード
R4400SC(200MHz)/ノード
メインメモリー : 64MB - 512MB/ノード
システムディスク : 2.1GB/ノード、4.3GB/ノード
内蔵ディスクレイ : 25.9GB - 103.2GB (RAID Level 00相当)
無停電電源装置 : 標準装備



NWS-7000

飛躍的な高速処理と
高速データ転送を実現する
デジタルメディアサーバー

CPU : R10000(167/200MHz)
メインメモリー : 32MB - 512MB(ECC)
ハードディスク : 最大17.2GB/21.5GB
標準インターフェース : Ethernet x1
(10BASE-5/11切り替え)、
WIDE-SCSI x1、
RS-232C x2、
LocalTalkインターフェース x1
(RS-232C 1系統と切り替え)
/パラレル(セントロニクス準拠)
キーボード、マウス、
オーディオインターフェース



ディスクレイユニット

大容量

・コンパクトサイズのディスクレイシステム
NWP-7600/7610/7601を用意しました。
最大51.6GBの大容量・高速・高信頼性の
ディスクレイシステムを構築可能です。

信頼性

・データの高速復旧を可能にするスタンバイ
ディスクの設定が可能です。
・システム管理情報インターフェースにより
システム内部の状況監視し、障害に備えます。

・無停電電源 (UPS) 内蔵し、さらに万一の
停電に備え電源ユニットを多重化すること
で電源自身の障害にも万全です。

NWP-7600 NWP-7610 NWP-7601

NEWSと組み合わせ、
高速・高信頼性の
ディスクレイ環境を実現



NWP-7600

NWP-7600/NWP-7610/NWP-7601の主な仕様

仕様	機種	NWP-7600	NWP-7610	NWP-7601
内蔵ディスク台数		3 - 12 (台)		3 - 24 (台)
ディスクレイの容量		12.9GB - 51.6GB		12.9GB - 103.2GB
RAID 0設定時のデータの容量		8.6GB - 43GB		8.6GB - 86GB
RAID 1設定時のデータの容量		4.3GB/8.6GB		4.3GB/8.6GB/17.2GB
RAIDレベル		0, 1, 5, 10 (ミラー/ストライプ)		
無停電電源装置 (UPS)	オプション			オプション
電源ユニットの多重化	オプション		オプション	オプション
外形寸法				
幅 (mm)		570	482	570
奥行 (mm)		710	450	710
高さ (mm)		1,430	488	2,050
質量		100 - 200kg	30 - 60kg	100 - 370kg

MasterPicture

MasterPictureは、製版システム用に開発された高機能レタッチソフトウェアです。NEWSの高速性を活かしてデータ量の多い高解像度画像データを快適に処理することができます。大日本スクリーン製造の製版スキャナー用ドライバーを付属し、MasterPictureのみで写真のデジタル化および編集が行えます。また編集したデータは、DCSまたはEPSに出力しAppleTalk for NEWSを介して、Macintoshのレイアウトソフトで扱うことができます。

NWF-5010
レタッチソフトウェアインストールキット
NWL-5010A
レタッチソフトウェアライセンス

高速編集

数100MBの大容量画像データを扱うためには、メインメモリーやハードディスクなどの基本性能はもとより、仮想記憶などのOSの機能も重要な要素となります。MasterPictureはワークステーションNEWSの高速ハードウェアを利用することで、時間のかかる画像処理を短時間で実行し、効率的な作業を可能とします。

豊富なレタッチ機能

ベジエ曲線、直線、円弧図形作成機能などを使いピクセルコピーを行ったり、ブラシ、色替え、合成機能などにより、クリエイティブ処理に効果を発揮します。



高機能マスクツール

マスクをかけたい色とかけたくない色を指定し、その色彩差によりマスクエリアを自動生成したり、各色要素のヒストグラムからマスクを作成するなど、豊富なマスク機能を準備しています。またマスクに濃度をつけることができます。

切り抜き機能

マスクを切り抜きパスに変換することができるため、豊富なマスク機能をそのまま切り抜き機能として使用できます。パスを作成した状態でDCSまたはEPSに出力すれば、切り抜いた画像をQuarkXPressなどで使用できます。

スキャナードライバー

大日本スクリーン製造DT-S1015AI/S1030AI用のドライバーソフトと、操作を容易にするGUIソフトを付属しています。この付属ソフトによって、写真を簡単にNEWSに取り込み、MasterPictureで編集することができます。



4色分解ソフトウェア

MasterPictureは、CMYKに分解されたTIFFを扱いますが、RGB-TIFFでも扱えるようにRGB CMYKの分解ソフトを付属しています。この付属ソフトによって、NEWS上のRGBフルカラーデータもMasterPictureで編集可能となります。

DCS/EPSへの出力

DCS (Desktop Color Separation) またはEPSで保存できるため、編集した画像を他のDCS/EPS対応のページレイアウトソフトで使用できます。

Macintoshとの融合

NEWS-OSのAppleTalk for NEWSを使えば、大容量のイメージデータの編集はNEWSで行い、DCSで保存した編集後のデータをMacintosh上のレイアウトソフトで使用することができます。時間のかかるイメージ処理をNEWSが行うことで、トータルな作業時間が短縮できます。

CEPS画像の取り込み

Scitex-CTとOMEGA-CTに対応した変換ソフトを付属しています。この付属ソフトを使用することで、CEPSの画像をMasterPictureで編集できます。

画面の色合わせ機能

画面に表示する色合いと印刷結果を合わせるためのデータを付属しています。キャリブレーションモニターGDM-2000TCを使用し、MasterPictureでこのデータを読み込むことによって、プルーフ出力を行わずに画面で仕上がり色の色が確認できます。

多彩なフォントがDTP環境を広げます。

アドビシステムズ社のCPSI Level 2を採用したソニーのPostArt/PostArt Proは、標準搭載のフォント(和文2/5/12書体、欧文39書体)以外にも、さまざまな和文/欧文フォントをNEWSのハードディスクにインストールして使用することができます。以下に、主な書体を記します。

和文

株式会社モリサワ
 りゅうミン-KL *1
 中ゴシックBBB *1
 太ゴB101 *2
 太ミンA101 *2
 じゅん101 *2
 見出ゴMB31 *3
 見出ミンMA31 *3
 新正楷書CBSK1 *3
 新ゴL,M,B,U *3
 りゅうミン-KL,R-KL,B-KL,U-KL,H-KL
 じゅん34
 じゅん501
 新ゴR
 ゴシックMB101 B,H,U
 教科書体ICAL,L,R,M
 効ハンドL,M,DB,B,H

・PostArt2書体版は *1 の書体を標準搭載
 ・PostArt5書体版は *1,*2 の書体を標準搭載
 ・PostArt12書体版および PostArt Proは *1,*2,*3 の書体を標準搭載

アドビシステムズジャパン株式会社
 平成明朝 W3,W3外字,W9
 平成角ゴ W5
 平成丸ゴシック体 W4
 鴨野かな
 味岡伸太郎かなMM
 味岡伸太郎かなGB
 タイプバンク明朝M
 タイプバンクゴシックB

株式会社フォントワークスジャパン
 ロダン L,M,DB,B,EB,UB
 マティス M,DB,B,EB,UB
 スーラ M,DB,B,EB
 セザンヌ M,DB,B,EB
 グレコ M

(Plusタイプ CD-ROM版 にも対応します。)

大日本スクリーン製造株式会社
 ヒラギノ明朝体 W3~W8
 ダイゴ W2~W9
 ケアゴ W2~W9
 ヒラギノ角ゴシック体 W1,6,9
 キョウゴク角ゴシック体 W3,5
 フナオカ丸ゴ W3

日本アグファグラフィック株式会社
 AGFA楷書体、太楷書体、特太楷書体

株式会社ニイス
 JTCウインM1,3,5,9,10
 JTCウインS1,4,7,10
 JTCウインR1,4,7,10
 JTCウインZ1,10
 JTCウインZM9
 NIS-POP文字
 ポラA体W1,9
 セイゴ楷書
 アント
 NIS平成明朝体W3P
 NIS平成明朝体W9
 NIS平成角ゴシック体W5P
 NIS平成丸ゴシック体W4
 堀明朝
 リョービナウ-MB,MU,GB,GU

JTCナミキPOP-L,M,U
 JTCナミキ教科書体
 曲水M
 JTCフリー行書M
 JTC古印体「歌」
 JTCじゃんけんU

株式会社TRSプランニング
 創英楷書体1(字林)
 創英ポップ体1(字林)
 創英新江戸(字林)
 創英勘亭流(字林)
 創英イオリ体(字林)
 創英楷書体1,3
 創英隷書体、太隷書体
 創英行書体
 創英ペン字体
 創英ポップ体1,2
 HG正楷書
 HG教科書
 HG行書体

ダイナラブ・ジャパン株式会社
 DF平成明朝体 W3,5,7,9
 DF平成ゴシック体 W3,5,7,9
 DF平成丸ゴシック体 W4
 DF極太明朝体
 DF極太ゴシック体、特太ゴシック体
 DF細丸ゴシック体、中丸ゴシック体、太丸ゴシック体
 DF行書体
 DF中楷書体、中楷書体、太楷書体
 DF勘亭流
 DF隷書体
 DFまるめじり体、W3,W7,W9
 DFPOP1体、W3,W5,W9

DTPセンタービプロス
 FontSet1~35
 外字セット1~5

ハイデルベルグPMT株式会社
 PMT標準明朝体
 PMT細明朝、中明朝、太明朝
 PMT細ゴシック、中ゴシック、太ゴシック
 PMT極太ゴシック
 PMTカーサライト
 PMTカーサメディウム
 PMTカーサボールド

株式会社イワタエンジニアリング
 イワタ細明朝体、中細明朝体、中明朝体、太明朝体
 イワタ中ゴシック体、中太ゴシック体、太ゴシック体
 イワタ細丸ゴシック体、中丸ゴシック体、太丸ゴシック体
 イワタ細教科書体、中太教科書体、太教科書体
 イワタ正楷書体、中太楷書体、特太楷書体
 イワタ行書体
 イワタ隷書体
 イワタ新聞明朝体 普及版、KJIS版
 イワタ新聞ゴシック体 普及版、KJIS版
 イワタ正楷書体外字セット
 イワタ中太楷書体外字セット

欧文

Adobe Type Library(アドビシステムズジャパン(株))
 AGFA Font Collector(アグファグラフィック(株))
 Linotype Library(ライノタイプヘル(株))
 URW TypeWork(株 シーサイドソフトウェア)

(以上に記載した以外にも、多くのフォントがインストール可能です。詳細はNEWSインフォメーションセンターへお問い合わせください。)

⚠️ 安全に関するご注意

商品をお使いいただくため、ご使用前に必ず
取扱説明書をお読みください。
誤った使い方は、火災・感電の原因となる場合があります。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
このカタログに掲載の商品の色とは、印刷の關係で多少異なる場合があります。
この製品を輸出する場合は、外国為替および外国貿易管理法により、政府の許可が必要です。
Ethernetは、XEROX社の登録商標です。

FUJIX PICTUROGRAPHY3000は、富士写真フイルム株式会社の商標です。

X Window Systemは、X Consortiumの商標です。

Macintosh, AppleTalk, AppleShare, Macintosh Centris, PowerMacintosh は、Apple Computer社の登録商標です。

QuarkXPressは、Quark Inc.の商標です。

Adobe, PostScript, Adobe Photoshop, PageMakerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)およびその子会社の
各商標の登録商標または商標です。

平成明読体W3、平成明読体W3外字、平成明読体W9、平成角ゴシック体W5、平成丸ゴシック体W4は、財団法人日本規格協会
文字フォント開発・普及センターからライセンス許諾を受けており、承認外のこれらのフォントの複製は禁じられています。

株式会社モリサワの音書体は、株式会社モリサワの商標です。

NetWareは、Novell社の登録商標です。

千部フォントライブラリおよび、その各書体は大日本スクリーン製造株式会社の商標または登録商標です。

FONTWORKSおよびFONTWORKS COLLECTIONの各書体の名称はFONTWORKS International Limited.の各商標または登録商標です。

Genasetは、大日本スクリーン製造株式会社の商標です。

AGFAおよびアプリアロは、Agfa-Gevaert AGの登録商標です。

PRETERは株式会社ローの登録商標です。LuxSetterは富士写真フイルム株式会社の商標です。

Point&PasteはP&Pエーエー株式会社の商標です。

その他全てのブランド名、書体名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

表紙デザイン: Design With Heart 杉山久仁彦



「NEWS WAVE」はNEWSの詳しい情報がご覧になれるホームページです。
<http://www1.sony.co.jp>

カタログの記載内容: 1997年1月現在

NEWSシリーズのお問い合わせ先

ソニー株式会社



NEWSインフォメーションセンター
〒108 東京都港区高輪4-10-18

☎ 0120-71-5417